

10/17 鶴城地区（米津・西野町） 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
1	指定避難所と地区ふれあいセンターとの関係	<p>【意見】 米津小学校区では、小学校の体育館が避難所になっていますが、4年前の市政懇談会で市からは、米津小学校が使えない場合には、米津ふれあいセンターと米津保育園をその代替施設として使うというお話がありました。それ以後2回程、そのことに関する意見交換をされたそうです。そこで、災害時に米津ふれあいセンターはどのように対応したらいいのか。それと、アイシン精機の西尾工場と契約を結んでいて、小学校が使えない場合は、そちらに行くということです。そういうことがどうなっているのか、我々は分かっておりません。危機管理課でこういうことを話したところ「近々生涯学習課に行くから話をしておく」と言われましたが、生涯学習課に確認をしたら知らないということでした。横の連絡をきちんとしていただきたい。市役所は情報を集める場であってほしいです。そして集めた情報をもっと関係者の方に流してほしいと思います。</p>	<p>危機管理課の職員の対応が少しまずかったという意味でお詫びいたします。 現在、南海トラフ地震が発生した場合のシミュレーションを行っています。西尾の場合、7万人の避難者が想定されていて、その方々が入る避難所は混雑し、道中、液化化するところも想定されています。多くの避難者が想定される中、公共施設に限られております。 現在、米津小学校が避難所になっていますが、仮に小学校に行けないような状況があったとしたら、ふれあいセンターや広い施設のあるところに、あるいは先ほどお話のありましたアイシン精機さんにもご協力をいただいております。そういったところに逃げていただきます。今、一生懸命に、そういったところを避難所の確保もしながら行っているという状況です。</p>	危機管理課 生涯学習課
		<p>【意見】 津波に対しての考え方でいけば、とにかくあいている施設にみんな逃げてもらおうということだと思います。小学校へ行ってみたら、とても入れる状態ではないといったときには、米津地区だと高台のふれあいセンター、保育園、まずみんな勝手にここへ逃げてくるのではないかと想像しています。 ふれあいセンターの今のルールですと、例えば暴風警報が出ますと皆さん早く帰ってください、言葉が悪いです、追い返します。暴風警報はそれでいいのかもしれませんが、大災害、大地震などで避難してくる場合、そのような感覚で、入ってもらったら困ります、お帰りください、そのようなことを言ったらまずいのではないかと。そうしたときに、我々としてはどうしなければいけないのかということをお今のうちに考えておかなければいけないだろう、そういうのをつくっておきたいということです。これから市とも相談しながら、我々の管轄である生涯学習課とも相談しながら決めていきたいと思っています。</p>	<p>有事の際は、決められた避難所に行ってくださいのが基本です。 ただ、そこに行けない状況が起きてしまったときには、代替措置としての避難所はこういった公共施設になろうかと思えます。 そのときのことを事前に決めておきたいということは、ごもっともなことで、生涯学習課を含めて、ぜひとも話し合わせていただきたいと思えます。</p>	危機管理課 生涯学習課

10/17 鶴城地区（米津・西野町） 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
2	P F I 事業の現状と今後の方針	<p>【質問】 先日、西尾市役所で行われた懇談会に一般参加しました。そこで市長からの話が、もう西尾市内の小・中学校のプールは廃止ありきの方向で、これから廃止ということをも市民の皆さんに理解してもらうような口調に聞こえました。おそらく市長の公約を信じて投票した人たちは、全て一旦白紙に戻してほしいと思っている人が多いと思います。いろいろな難しい問題があるのはわかります。今、市長はどのような方向に進めて行きたいのか、選挙前と同じ熱意を持っておられるのか、お聞きします。</p>	<p>今後、小学校のプールが老朽化していく中、全て新しく更新していくことは難しいと考えています。しかし、それで決まったから学校の皆さん、よろしく願いますというのは、説明の仕方として違うと思っています。例えば、民間プールの活用をするときの移動に関しては、保護者の方に不安だとか、ご心配の部分があると思いますので、それに対して、市としてこういうことができます、こういうフォローができますということとはしっかりご説明して、保護者の方に安心していただけるのであれば、そういった方針でやりたいというのは正直なところであります。まだ詳細が決まっていなくても、ご理解いただきながら、具体的に、ここは民間、ここは残すということを考えていきたいと思っています。 吉良の建物については、工事を止めるためのこちらの要望とか、相手方の条件の協議を粘り強くやっているところであります。【市長】</p>	企画政策課 (P F I 事業検証室)
		<p>【質問】 現状として、吉良町のフィットネスジムの建設は止まっていないということですか。</p>	<p>今現在は止まってなくて、鉄骨を建てているところです。</p>	企画政策課 (P F I 事業検証室)
		<p>【意見】 P F I 事業検証室は、いろいろな案件があると思いますが、一つ一つそれを整理して、市民に期限を決めて早く示していかないと、本当に市政が困ると思います。そのところをしっかりと示していただきたい。その辺の目途をどうしますか。</p>	<p>必ず個別の目途があるところなので、しっかり情報発信に心がけながらやっていきたいと思っています。【市長】</p>	企画政策課 (P F I 事業検証室)
		<p>【質問】 P F I についてお尋ねします。1社での契約、これは違法ではないのですか。それと、新しくつくった会社の経営審査は、どなたがどうやってやられているんですか。西尾市の入札に参加するには経営審査申請書を出します。それには、自分たちの経営実績から技術面から、それからどういう資格があるとか全て出して、それで審査を受けて合格して初めて入札ができます。単独ではできないはずで、非常に疑問に思っております。</p>	<p>西尾市の公共施設再配置第1プロジェクトにつきまして、市といたしましては、それぞれの関係法令に基づいて手続を行って、業者を選定する過程におきましても有識者会議、それと庁内の選定委員会等を踏まえて決定しております。 この事業につきましては、市民の方々69名が原告として、西尾市長を被告とする公金支出差止請求事件ということで、平成29年2月10日に名古屋地方裁判所に訴状が提出されまして、現在係争中です。それで、その訴状の請求の趣旨及び請求の原因につきましては、ただいまの内容も含まれておりますので、私から見解をどうこうということは申し上げられませんが、市といたしましては手続を正當に踏んでおり、裁判の中で市の正當性を主張しております。</p>	資産経営戦略課

10/17 鶴城地区（米津・西野町） 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
3	バックネットを使用する球技の推進	<p>【質問】 各小学校にバックネットがありますが、そのバックネットを使う競技、特にソフトボール、野球等は学校で行われていますか。今、西尾市内の小学校を見ると剣道、それからサッカー、これらが主になっていますが、学校で設備されているバックネットを使うことに対して教育委員会の意見をお聞きます。</p>	<p>小学校あるいは中学校でバックネット等を必要とする授業についてですが、球技には3種類ありまして、1つはネットを挟んでやるバレー、卓球、テニスなど、それから入り混じってやるサッカー、バスケットなど、もう1つはソフトボール型ということで、この3つをやらなくてはならないというように決まっています。 ソフトボール型の授業を行うにあたり、バックネットがあったほうが有効であるということで各学校に設置してあります。授業以外のところでも子ども会などのソフトボール、少年野球でも使うということで、バックネット等は必要ということであります。</p>	学校教育課
		<p>【質問】 野球の競技人口が減少する点をどのように考えていますか。 今、高校野球で西尾東高校がかなりいい結果を出していますが、地域のクラブチームにお任せという考え方でよろしいですか。</p> <p>【意見】 西野町は、昭和51年に町内対抗ソフトボール大会を始め、来年3月で44回目になりますが、選手が揃うかどうかということに危惧しています。各学校にバックネットが常設されていますので、ぜひ、声をかけて、学校のクラブ活動に関係して、取り組んでもらえればと思っております。意見と希望です。</p>	<p>全国の統計を見ても野球は少なくなっています。それは西尾市だけの問題ではなく、中学校で野球部に入っている子の人数は、確かに前と比べてかなり少なくなっています。少子化ということもありますし、他の部に移っているということもあります。 野球に限って言いますと、全国的に中学校の部活動から高等学校の野球部に入るといふことよりも、中学校時代から硬式で、リトルリーグ等でやっている、そういう状況に正直言って移行しつつあります。西尾地区でも、やっぱりそういう傾向が非常に強くなっています。 しかし、中学校の部活動には部活動としての意義があり、中学校の部活動で頑張っていて、高等学校でさらに頑張るといふ、そういう子がたくさんいるという現実もあり、教育委員会としては、学校と部活動で頑張っている子たちが、高等学校でまた活躍してくれるということは、大変うれしく思っております。</p>	学校教育課
4	マンホールトイレの設置	<p>【質問】 防災の観点から今年、工事要望でマンホールトイレを提案させていただきました。町内では、比較的作りやすいのではないかと考えています。災害時のトイレは大きな問題ということで、要望を出させていただいていますが、国との調整ということで待ちとなっています。このあたりのことをお聞かせください。</p>	<p>現在、避難所にマンホールトイレを設置しようということで計画を立てております。ただし液状化等でマンホールが浮上してしまうとトイレは使えなくなります。あと管がしっかりしていなければならないので、公共下水の耐震化が終わっているところがマンホールトイレのできる地域になります。マンホールトイレの設置ができる地域についてはマンホールトイレを、それ以外については貯留槽のトイレをつくっていくということで計画しております。</p>	危機管理課
5	西尾市民病院の現状と見通し	<p>【質問】 最近、市民病院に行かれた方が空きの病床数がやたら多いと感じたとのことでした。病人の方が少ないからいいのかなというように思いますが、何か先行きが怪しいというイメージを受けます。 先ほど市長から子育てのしやすいまちにしたいという話がありました。産科があれば当然安心して子供を産めます。市民病院の運営そのものがいいのかどうか、見通しがどうなのかということをお尋ねします。</p>	<p>確かに今、病床利用率が下がっています。1つの原因としましては、医師不足があります。産科は、休床状態で、早く再開したいとは思っていますが、産科を再開するためには産科医が最低でも3名は必要です。実は今日も、院長が大学に医師の派遣をお願いにあがったところですが、大学側も医師数が十分ではないということで、常時の医師を回していただける余裕がないということでした。 泌尿器科にしろ、産科にしろ、それから小児科、そういったところは、やはり充実していきたいということですが、なかなか思うようには医師を回していただけないという状況です。申し訳ありません。何とか私も努力してまいりますので、よろしく願います。</p>	市民病院 事務部管理課

10/17 鶴城地区（米津・西野町） 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
6	通学路ののぼり旗	<p>【質問】 通学路ののぼりですが、あれは本当に必要でしょうか。ぼろぼろで、みっともない旗が地域全域にいっぱい立っています。もうやめて、通学路に緑の線を引くとか、停止線をちゃんと引くとかにお金を使ったほうがいいと思います。市内の景観を壊しています。 これについて経過とどれだけ金を使っているのか、それらを教えてください。</p>	<p>交通安全等ののぼりの経緯は、ここで答えできるようなものを持っておりませんが、町内会長を始め地域の皆さま方が、危ないであろうところを見ていただいて、ここは危なさそうだ、あるいは通学路で、こういったところのにぼりを立てて啓発しようと考えていただくことは、非常に意義あることと考えております。 ただ、ご指摘のように、びりびりで汚いものがそのまま立っているところについては、おそれ入りますが、各町内会で新しいものに代えていただく、あるいはそれをやめるのであれば、やめるというご判断をしていただきたいと思います。あくまでも町内会の方々が、そこに必要だということでのぼりをとりに来ていただいて、お出ししているものです。各町内会のお考えがあるかと思っております。</p>	危機管理課
7	西野町保育園の改築	<p>【要望】 町内会長と一緒に現状の西野町保育園を見てきました。ガムテープがいっぱい貼ってあるトイレ、老朽化した給食室、教室でもクッションフロアがはがれたりしています。そして、予定する計画地の中にはプールが埋まっているようで、プールをそのままにして埋めたのだそうです。それが問題ではないかと想像していますが、子ども課など相談に乗っていただいております。これからもお力をお借りして、また市長のところに陳情にお邪魔するかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>	<p>西野町保育園につきましては、以前からご要望をいただいております。昨年度に3回、意見交換会を実施させていただきました。その後、改築に向けて動いているわけで、運営の方法とか、そういった面で、地元の意見を尊重しながら進めていこうという方針でおりますので、引き続き、よろしくお願いいたします。 今年、境界の確定のための測量登記も進めさせていただいておりますが、やはり行政と地元の皆さんで意見の一致を図るようなところで進めていきたいと思っております。 プールにつきましては、保育園用地としては考えておりません。ほかの解決方法があるかもわかりませんが、その辺はご承知いただきたいと思います。</p>	子ども課
8	安城一色線の整備	<p>【意見】 国道にしても、県道にしても、やはりアクセスがあって、そのまちの中に入ってきたときにどのような魅力があるかに気づきます。これは非常に大きな問題です。やはり17万都市にふさわしいまちづくり、六万石だった西尾藩、島があります、三ヶ根山があります、温泉があります、観光とか、そういった面でいろいろとやれば非常にいいと思いますが、その辺の市長の決意表明、それから山田議員の県に対するその辺の要望などの話を聞かせていただきたいと思います。 今後、ますます同盟会等々をつくっていただき、行政だけではなく、いろいろな形で動いてもらおうと、県のほう、それから、国のほうもいいのではないかと考えております。</p>	<p>地域の発展を考えると、道路の役割というのは非常に重要であると考えています。私が市長となって、安城一色線については、おそらく3回か4回、要望を行っております。自民党の県連にお願いしたりですとか、県に直接お願いしたり、あとは出先の事務所を回ることがあります。その都度お願いしている状況でありまして、これについては、熱意を持ってお願いするしかないと思っております。何度も何度もお願いしている状況です。こうした思いを伝える中で、少しでも整備が早く進むようにということで頑張りたいと思っております。【市長】</p> <p>都市計画道路、県道の中でも、動いていない道路が約半分あります。逐次買収を進めて、計画を進めているのが現状です。随分何軒かの住宅がありまして、今、1軒1軒交渉しておりますが、交渉が難航しているというのも1つの理由です。予算が確保できていないというのも、もう1つの理由です。 県議会議員としても、今、市長がお話をされたように、大変重要なことと考えています。今、西尾市内では、衣浦岡崎線、西尾幡豆線、そして安城一色線、この3本に全力を尽くして進めているところであり、国にもお話をしながら全力で進めてまいります。【県議】</p>	土木課

10/17 鶴城地区（米津・西野町） 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理 番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
9	市民総出の「掃除の日」の展開	<p>【提案】 西尾は文化都市ですが、はっきり言って、西尾城の入るところが草ぼうぼうです。トイレの前もそうですね。草刈りを外部発注するのではなく、市民総出の掃除の日と、名前は何であってもいいのですが、そういうことをすれば、地域の人たちのつながりもできると思います。誰でもできること、これは掃除だと思います。草とりであれ、ごみ拾いであれ、そういうことで西尾はきれいなり、きれいなところであれば、子育てもしたいと思うし、それから住みやすいということになるわけです。私が中心になって動いてもいいと思っています。これは、お金では買えない宝になると思いますので、そういう方向で、一度検討していただきたいと思っています。</p>	<p>防災と一緒にしていいのかわかりませんが、例えば防災については、なかなか各家庭において準備や訓練をしないから、日を決めて一斉にやってみようということをやっていますので、同じようなことだと思います。なかなか日が決まっていないと、ごみなどが落ちていても素通りしてしまったりということがあります。市として決めるというのは1つの考え方だと思いますので、一度検討させていただきたいと思います。</p> <p>【市長】</p>	地域支援協働課